抜き取ってお読みください

消費生活総合センターからのお知らせ

暖房器具による事故にご注意ください!

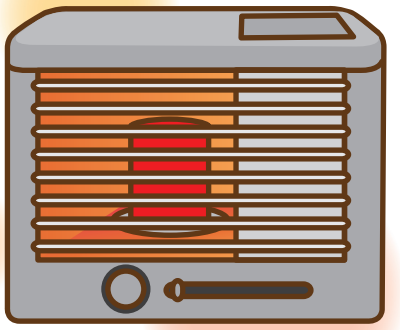
いよいよ寒さも厳しくなり，暖房器具を使う機会も増えます。

暖房器具の使用中に事故が発生した場合，火災につながることもあります。

特に昨今は，節電のために，エアコンより石油ストーブを使用する家庭が増加していることから，事故の件数が全国的に増加しています。

石油ストーブによる事故は，誤使用・不注意など使い方に関連する事故が半数以上を占めています。

火災を伴った場合には人的被害に至る傾向が強いことから，製品を正しく安全に使用し，事故を防止しましょう!



石油ストーブによる事故の防止について

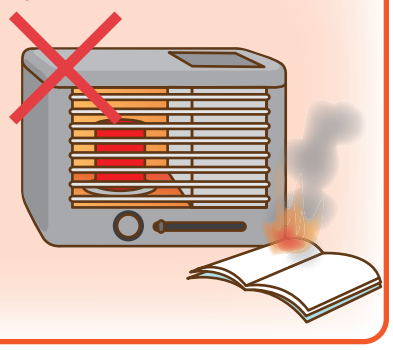
石油ストーブによる事故を防止するため，次の点に特に注意してください。
詳しくは，製品の取扱説明書をよく読んで，正しく使用しましょう。

給油する際は，完全に火が消えたことを確認してから給油してください。

○給油時にカートリッジタンクのふたが完全に締まっているか，給油の際に灯油をこぼしていないかなどについても，製品の取扱説明書を参照したうえで確認してください。

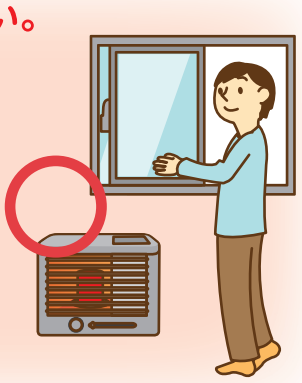
布団，カーテンや新聞紙，雑誌などの可燃物の近くでの使用や，洗濯物などの乾燥のための使用はやめてください。不意に高温部に接触して火災となります。

○石油ストーブは，人が触れやすい場所や不安定な所に置かないでください。また，就寝中や人のいない所では使用しないでください。



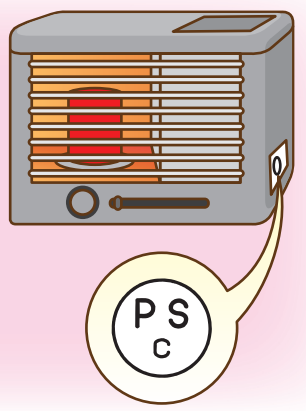
必ず定期的に換気を行ってください。不完全燃焼の原因となり，発生した一酸化炭素を吸引して中毒になり，死亡するおそれがあります。

○定期的に清掃を行い，ほこりなどを取り除いてください。不完全燃焼の原因となり，発生した一酸化炭素を吸引して中毒になり，死亡するおそれがあります。



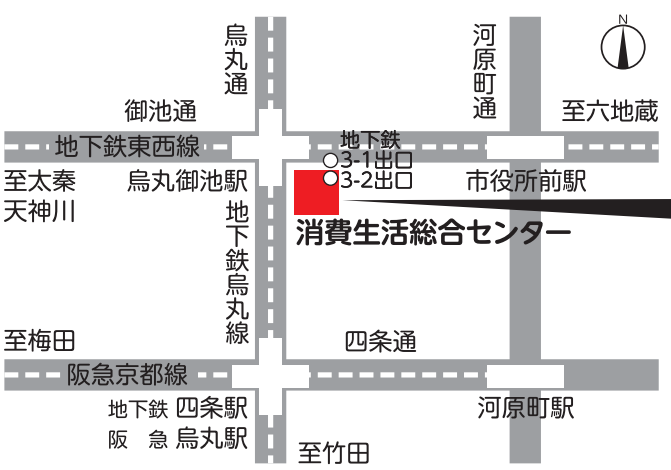
PSCマークの付いた製品の使用

○平成21年4月から石油ストーブをはじめとする「石油燃焼機器」にPSCマークが付いた製品が販売され，安全に関する項目が厳しく規定されています。これらの製品を使用することも事故の防止に有効です。



交通案内

※駐車場，駐輪場はございません。市バス・地下鉄などの公共交通機関をご利用ください。



地下鉄「烏丸御池」駅下車
「3-1」「3-2」出口すぐ

発行 京都市文化市民局市民生活部
消費生活総合センター
閉庁日　土・日・祝休日
年末年始（12月29日～1月3日）

〒604−8186 京都市中京区烏丸御池東南角
アーバネックス御池ビル 西館4階
TEL 256-1110　FAX 256-0801
http://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/soshiki/6-2-4-0-0_1.html

平成25年１月発行　京都市印刷物　第245006号

DO YOU KYOTO? 環境にいいことしていますか?
VEGETABLE OIL INK
再生紙・植物油インクを使用しています。
KYOTO MARATHON 2013
3月10日（日）京都マラソン開催
大会当日はノーマイカーデー